

奈良経済産業協会

NARA ECONOMIC AND INDUSTRIAL ASSOCIATION

NEWS

令和2年11月 第49号



提言 『コロナ禍と大学教育』



奈良県立大学
学長
浅田尚紀氏

2020年の年明けとともに始まった新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの日常生活だけでなく経済活動にも大きな打撃を与え、社会全体を一変させてしまった感があります。

未知のウイルスに対する危機感が高まった3月には全国の小中高등학교が一斉臨時休業になるなど、学校教育においても活動の中止や自粛の動きが広がりました。

大学も例外ではなく、感染防止のため多くの大学が入学式を中止し、対面授業から遠隔授業に移行したことによりキャンパスから学生の姿が消え、多様な人々が交流する場である大学にコロナ禍は深刻な影響を及ぼしました。

4月の緊急事態宣言から数カ月を経過した今となつては、感染防止の生活スタイルにも慣れマスク着用や手指消毒、3つの密を避ける行動も定着してきましたが、この1年間を振り返ると新型コロナウイルスの発生前には全く想像できなかった社会環境に移行してしまったことに気がきます。

現在進行中のコロナ禍はまさに「予測不可能な時代」を象徴する出来事であり、前年の延長上に今年があると信じて生きてきた私たちにとって、想定外の現実を目の当たりにした衝撃は大きく、一人一人の価値観だけでなく社会全体の価値基準や優先順位が大きく変化する可能性があります。

このように不確実性の増した現代社会において、次代を担う人材を育成する大学教育への関心は高く、文部科学省の中央教育審議会が出した答申「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」（2018年11月）では、「21世紀型市民」に思考力、判断力、俯瞰力、表現力などの能力や幅広い教養、高い公共性・倫理性などの資質が必要と指摘しています。

4月に奈良県立大学の学長に就任した私にとって、コロナ対応は予測不可能な時代の大学運営そのものであり、大学自身の思考力、判断力、俯瞰力、表現力が試されることになりました。就任早々の4月1日には、学生に感染拡大防止の行動を求めるメッセージ「新型コロナウイルスに関する緊急要請」を發出し、コロナ対策会議を設置しました。

学生の生活状況を把握し、感染者数の推移、国や県からの要請などを総合的に判断しながら安全かつ安定した教育をオンラインで実施した結果、一人の感染者も出すことなく前期の授業を終えることができました。授業がオンライン化されたことにより、学生の授業選択の自由度が上がり繰り返し学習や集中力の向上などの効果が見られた反面、家に籠り課題に取り組む毎日を過ごすことにより学生の孤立化が進むという課題も明らかになりました。大学教育は正課としてのカリキュラムだけで完結するものではなく、学内外の多くの人と交流し多様な人間関係の中で成長し社会性を身に着けることに学生生活の重要な意義があります。

そのような大学での幅広い学びの機会を提供するために、後期は安全対策を十分施したうえで学生の登校を可能とし、ゼミと一部の講義科目の対面授業を再開することとしました。

ウィズコロナ時代では、想定外の困難に際して的確な判断をするための基盤となる教養、知識、そして社会的経験を備えた人材が求められます。

本学では、学生が自らを社会の一員として自覚し、学びの社会的意味を理解し、学修の質を向上させる機会としての「インターンシップ」を重視し、その内容を充実するために大学と社会の関係強化をより一層進めたいと考えています。

奈良経済産業協会および会員企業の皆様には、引き続きインターンシップを始めとする多様な連携を通じて次代の人材の育成にご協力をお願いいたします。

経営実践セミナー

人材育成委員会主催 (R02.9.29)



有限責任監査法人トーマツ
リスクアドバイザー事業本部
シニアマネジャー
平瀬岳彦氏

会員相互の交流と今後の企業経営に資するべく、恒例の「経営実践セミナー」を開催致しました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、甚大な影響を受ける中で、今後はウィズコロナを前提にした事業運営への対応が重要且つ不可欠です。

今回、有限責任監査法人トーマツ・リスクアドバイザー事業本部シニアマネジャーの平瀬岳彦様から、『感染症対策を考慮したBCP（事業継続計画）の構築』をテーマにご講演を頂きました。

講演会実施に際しては、三密を避けた感染防止対策と共に、安全に十分配慮の上で実施しました。（尚、恒例の「交流懇親会」は中止しました）

<講演要旨>

新型コロナウイルスの感染拡大による影響は、長期的に継続し且つ状況は日々変化しており、見えないリスクで生命に影響が及び、グローバルに世界同時多発的に広がり被害拡大がとどまらない。

これまでのBCPは特定の被災時に、どうビジネスを継続するかが重要だった。しかし、これからのBCPは、見えない感染症に対して、従業員をはじめ様々なステークホルダーへの影響を踏まえながら、中長期的な視点で自社の関わるサプライチェーン全体を考えることが求められ、これまでとは違った対策が必要となっている。

ウィズコロナの時代では、今回の新型コロナ対応における経験・教訓を踏まえ、3密を避けた業務実施体制が不可欠であり、テレワークの活用など感染防止を前提に、「経営戦略」と「事業戦略」の両面から業務を改善していくことが求められる。

災害時の「初動対応」では、対策本部の立ち上げや、従業員の安否確認等の対応とともに、「事業継続」として、拠点が機能しない・従業員が出社できない等が起こる中で、各部署が横断的に協力し如何にビジネスを続けられるかが重要である。

“想定外”に耐えられるBCP策定に向けて、地震や感染症等の脅威別に「原因」ベースでBCPを作るのではなく、ビジネスに必要な資源別に（人・設備等）支障が出る「結果」ベースで考えること

が大切である。策定においては影響度分析を充分行って、業務の優先度や業務実施での意思決定に必要な基準を明確化することが大切である。

例えば、従業員が出勤できない場合の対策を考えることで、感染症だけでなく、自然災害の場合にでも活用できる。また、BCPの実効性を維持していくには、策定して終わりではなく、陳腐化を避けるため、PDCAを愚直に回し、継続的に改善を行って向上させていくことが重要である。

事業継続においては感染拡大対策が最重要で、テレワークの導入や、難しい場合には職場の人口密度の削減、場所や時間の分散化等によって、クラスターを生みにくい業務遂行体制が必要である。

また、取引先等も被害・影響を受けて、サプライチェーンが機能しなくなり、調達に支障が起こることが考えられる。対応策としては、代替取引先の確保や、取引先への業務支援、内製化、在庫積み増し等を検討しておくことが重要である。

特に今回のコロナ禍の対応で、事業継続において最も関心を集めたのがテレワークである。当初は緊急避難的に手探りで取り組まれたが、今後継続的なテレワークの推進においては、テレワークで出来る・出来ない業務、すべき・すべきでない業務を明確にするとともに、既存の業務プロセスを見直し改善し（紙仕事が多い・目に見えない仕事が多い等）、生産性が高い・3密を避けた業務へ変革させていくことが大切である。

テレワークに当たっては、始業・終業時間の管理に加え、中抜け時間等の業務中断時間の取扱い、時間外・休日労働時間の指示等について、しっかりと基準を明確にして管理することが求められる。

また、テレワークの長期化により、孤立化による「うつ病」の防止対策も重要な課題となってくる。

今回の新型コロナにより、明らかになった様々な課題を踏まえ、感染防止を最優先に、緊急時に役立つ事業継続の中身を今一度見直して頂きたい。



～ダイシン化工株式会社～



代表取締役
真柴幸雄氏

＜企業情報＞

会社名：ダイシン化工株式会社
創 業：1979年11月
設 立：1983年11月
住 所：〒630-8454
奈良市杏町203番地の1
社員数：167名
業 種：プラスチック包装容器の
企画・製造・販売



本社・工場

社長様のインタビュー

Q 1. 創業された経緯と事業内容

1979年（昭和54年）に、勤務先会社（大阪）の理解と取引先の協力を得、奈良の西九条町にて家内と兄の三人で貸工場にて独立創業致しました。

スタート時は、豆腐・菓子等の容器から新しい商品の開発にチャレンジし、任天堂のゲームソフトケース、日清食品のラ王・ごんぶとの容器、シャープ電子部品容器、医療用容器、冷凍食品容器など拡大挑戦してきました。

それに伴い、設備も真空圧空成型から熱板成型へと増強。あらゆる包装容器関連に対応できる設備環境を整え拡大してきました。

Q 2. 当社の強み

企画、デザイン、提案から3次元図面、試作サンプル作りまで一貫して社内で製作できるため、スピードが速く分析測定機器もあり検証が即できます。

グループ企業にて、原料シートより生産していますのでコスト競争力があり、小ロットから大ロットまで24時間365日供給が可能です。

また、新5S活動やISO9001・14001も取得しており、品質・衛生管理も徹底していますので安心していただけます。

Q 3. 人材育成、技術伝承など

経営理念である、仕事を通じて人間形成に努め、その和をもって社会に貢献する企業を目指しています。

人間形成を目的に、新5S活動を中心に毎週月曜日の5S活動、月1回研修日を設けて勉強会や5S活動、レクリエーションなどを行いコミュニ

ケーションを図っています。

技術資料の配布、セミナーの参加など働きやすい職場環境を各委員会にて提案改善しています。

Q 4. 今後の事業展開について

弊社のモットーとして「未知なるものへの挑戦」として、海洋プラスチック含む環境問題やリサイクルを真剣にとらえ、新しいニーズに向けた開発提案への展開に取り組んでいます。

CO2削減、バイオ容器、生分解容器、また新型コロナウイルスにて食品容器が必要と認識されましたので、それに適した容器の開発と供給責任への事業展開も行っております。

働く従業員が誇れる企業、幸せを感じれる企業を目指していきます。



＜食品包装容器＞

冷凍食品、多種多様な食品容器・電子レンジ対応等の耐熱容器



＜医薬部外・日用雑貨包装容器＞

電子部品容器、社会や暮らしのさまざまな分野の容器

※ホームページ：<https://daishinkk.co.jp/>

生産現場の問題解決

(人材育成委員会主催 R02.9.5・9.24)

働き方改革として長時間労働・残業時間の削減は喫緊の課題であり、業務を見直し改善により生産性を向上させて行くことは不可欠であります。

この状況の中、会員企業の生産性向上に向けて、(独法) 高齢・障害・求職者雇用支援機構【ポリテクセンター】様の委託を受けて、『生産性向上支援訓練』を実施いたしました。

この生産性訓練では、企業の生産性を向上させるために、生産現場や業務の現状を分析し、課題・ムダを明らかにし、その改善を進めていく勘所・手順を学び、生産性の向上を図るために、(株) KTM コンサルティング 代表取締役 前田 剛様に「生産現場の問題解決」を2日間にわたりご指導いただきました。

生産活動におけるムダ・ロスを明らかにして、ムダの構造を考えムダを見つける目を養いました。

ワークサンプリングにより、工程を分解して分析することでムダを顕在化させる手法やIEの手法を活用してムダの見える化・見せる化を行って、改善を進める手法や手順を体系的に学びました。

問題点を分析しムダの要因解析することにより、生産現場の改善を進めていく流れを学びました。

演習においては、特性要因図により問題の追及から改善策を考えると共に、特に実際の工場での段替作業の様子を教材にして、作業や工程の課題を見つけ出して対策を考えるまでの一連の流れを自ら考えることで、座学で学んだ知識を一層定着させていけるよう取り組みました。

今回は「成果を上げる業務改善」「原価管理とコストダウン」をテーマに、業務を広く捉えて日々の業務改善を通じた生産性の向上や、原価の仕組みの理解や工程・作業を見直したコスト削減により生産性の向上へ繋げるよう実施します。



(株) KTM コンサルティング
代表取締役
前田 剛 氏

【管理者・リーダー養成講座】 管理者の役割とリーダーシップ

人材育成委員会主催 (R02.9.16)

現場の中心となる管理者・リーダーの意識や必要な知識・スキルを高めていくため、全5回テーマ毎に「管理者・リーダー養成講座」を設定しました。

初回は管理者・リーダーにとって最も重要な観点である「管理者の役割とリーダーシップ」について、リーダーとしてのあり方を学びました。

研修は、三密を避けると共に、マスクの着用・換気・消毒の徹底等、新型コロナウイルスの感染拡大の防止を行いながら実施しました。

講師には、元住友生命(株)財務部長で、現在は経営リーダーの育成に取り組まれている(株)山城経営研究所 顧問 市川邦彦様にご講話を頂きました。

まず、業績と部下や人間に対する関心度の割合から自身のリーダーシップスタイルを知ると共に、カードを使った個人演習で職場での自分の現状を認識し、リーダーとしてどのようにチームをまとめ、成果を出していくべきかをご指導頂きました。

管理者は、部下・後輩へのリスペクトを基本に、相手に対し、意見を積極的に聴く力・伝える力・気持ちを汲み取る力(非言語コミュニケーション)等のコミュニケーション能力を養い、信頼関係を築いていくことの重要性を確認しました。

また、リーダーに必要な品格について、様々なリーダーの事例をもとに、部下に何事にも挑戦していく意欲を持たせ、しっかりサポートしていくことが重要であり、リーダーとして創造力を豊かにし、日々研鑽していかなければならないと学びました。

特に今回は、世界中で猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症の事例を題材に、リーダーとしての的確な判断・対応等についてご解説頂きました。

今後は、OJT・部下育成、目標管理・人事考課、決算書の読み方、コーチングを開催致します。



(株)山城経営研究所
顧問
市川邦彦氏



NEED HELP?

商品力 × 人財力で皆様をサポートします!

大光宣伝の交通・屋外媒体保有数は約2,000面。ブランドイメージを高める大型屋上広告から、お客様を店舗へと誘導するロードサインまで、掲出希望場所の調査、設置交渉からご提案致します。また、1級建築施工管理技士、屋外広告士等の有資格者を30名以上有し、お客様を安心サポート。さらに、外部講師を招いた社内勉強会は約30年間、200回以上続けており、社員一人ひとりがお客様のお役に立てるよう、積極的に取り組んでいます。経験豊かで十分な資格やスキルを身につけたスタッフが交通・屋外広告、WEB広告、セールスプロモーションといったコミュニケーションツールに至るまで、幅広く皆様の広告のお手伝いを致します。



大光宣伝株式会社

☎ 0120-540-888



心と技術で明日を築く

村本建設株式会社

代表取締役社長 村本吉弘
常務執行役員 奈良本店長 高田幸伸

大阪本社 〒543-0002 大阪市天王寺区上汐4-5-26 TEL:06-6772-8201
奈良本店 〒635-0822 北葛城郡広陵町大字平尾11-1 TEL:0745-55-1151
奈良営業所 〒630-8241 奈良市高天町43-1 REBANGA近鉄奈良駅高天町ビル301 TEL:0742-27-8011

本支店：東北・東京・横浜・千葉・名古屋・大阪・奈良・中国・九州



人、まち、環境。
創って育てる
村本です。

新型 TAFT 誕生
タフト

星空も見える
ガラスルーフ
「スカイフィールトップ」
全グレード標準装備

Photo: グレーFG 2WD
ディーラーオプション [メッキバック] 装着車

奈良店 奈良市高天町2-275 TEL(0742)62-0777	登美ヶ丘店 奈良市中登美ヶ丘3-13-1 TEL(0742)44-1150	三条大路店 奈良市三条大路4-2-12 TEL(0742)94-7890	生駒店 生駒市東松ヶ丘17-17 TEL(0743)74-2176	香芝店 香芝市高150-3 TEL(0745)76-7211	郡山店 大和郡山南麓井町531-7 TEL(0743)84-7700
橿原曲川店 橿原市富坂町35 TEL(0744)23-1381	橿原耳成店 橿原市耳成町270 TEL(0744)25-1900	U-CAR登美ヶ丘 奈良市中登美ヶ丘5-13-1 TEL(0742)81-7211	奈良ダイハツ株式会社		

Light y@u up DAIHATSU 奈良ダイハツ株式会社 奈良ダイハツ | 検索

マークの看板のある販売・整備店へ

南都銀行 保険共同募集代理店



南都商事株式会社

損害保険・生命保険の総合代理店として、個人・法人を問わずさまざまなリスクに的確に対応します

南都商事

検索

◀ 本 社 ▶

〒630-8115
奈良市大宮町 6-2-1
TEL:0742-34-7830
FAX:0742-34-7632

◀ 橿原支社 ▶

〒634-0078
橿原市八木町 1-1-1
TEL:0744-29-5726
FAX:0744-29-5708

◀ 大阪支社 ▶

〒542-0076
大阪市中央区難波 4-7-2
TEL:06-4395-5860
FAX:06-6631-2721

女性リーダー懇話会

(人材育成委員会主催 R02. 9. 17)



(株)池田工業社
課長
大塚美穂氏

女性活躍に取り組んでおられる企業の女性リーダーの方をお招きし、他社のリーダーとの意見交換・交流を通して、自ら成長していくリーダー醸成に向けて「女性リーダー懇話会」を実施致しました。

第2回目は、(株)池田工業社 総務部経理・財務課兼総務課課長の
大塚美穂様にお越し頂き、女性リーダーとしての役割と心構えについて、ご経験談をふまえてお話を頂きました。

大塚様からは「当社は、明治35年創業の玩具・娯楽用品の企画・製造・卸を行っている。当初は農機具を扱う会社だったが、ブリキ製の蛍カゴを発売したのが玩具製造販売の原点である。私は2003年に事務部門のパートとして入社したが、翌年に第2子を授かり、当時は育休制度はなかったため退職した。3年後、現会長から復職のお声を頂きパートとして復職し、半年後に正社員になった。復職前の事務部門から企画部に異動し、輸入業務、カタログ製作、玩具の安全基準STマークの申請・更新等の業務に従事した後、組織改革後の総務部に異動となり経理を担当した。総務として社内全体を見て改善する立場になり、業務が忙しい時でも日直が全員にお茶出ししている古い慣習を廃止して業務の効率を上げた。また、男女共用トイレの改装、休憩室の設置などで働きやすい職場環境づくりに取り組んだ。多くの業務を経験したことで、視野も広がり、色々な視点で物事を判断できるようになった。新しい業務に携わることには抵抗や不安がなかったわけではないが、新しい仕事へのワクワク感、自分が知らないことを学べるドキドキ感が勝っていた。失敗を恐れずに様々なことに興味を持ち、何事にも挑戦することが自身の成長につながる。」とお話頂きました。



コロナ禍における労務管理セミナー

人材育成委員会主催 (R02. 10. 13)



“たすかる”サポート森岡事務所
特定社会保険労務士
森岡利行氏

新型コロナウイルス感染症に関する対応も踏まえながら、企業がしなければいけない具体的な労務管理の事項や就業規則の整備ポイント等を学ぶ為に「コロナ禍における労務管理セミナー」を開催しました。

実施においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、三密を避けながらマスク着用・換気徹底等を行いました。

講師は、“たすかる”サポート森岡事務所 特定社会保険労務士 森岡利行様にお越し頂き、新型コロナに感染・疑いがある従業員に対して、実施しなければいけない項目を一連の流れに沿ってご説明頂きました。

特に、対象となる従業員の自主的な休みの場合と安全配慮義務の為に会社から休業命令を出す場合の給料の有無や、社内の濃厚接触者に対する対応、感染状況を社内外に発表する際の個人情報との関係性など、気を付けるポイントを詳しくご説明頂きました。

新たな働き方として注目されているリモートワークについては、正確な労働時間の管理が必要で、休憩や私用の場合の報告等の管理強化が求められます。特に、時間外・休日・深夜労働になる傾向もあり、勤怠管理や業務把握ができるソフトの活用など、見える化が重要ということをご説明頂きました。

また、ネットワークを利用したリモートワークに対しては、モバイル等の貸出、諸経費の限度額などに関する就業規則・規定の整備と共に、企業情報を第三者に閲覧させない事や会社の許可を得ずにソフトウェアのインストールを禁止するなど情報セキュリティガイドラインの制定についてもご説明頂きました。



いまから、ずっと。これから、もっと。

人生100年パートナー

野村証券株式会社 奈良支店
〒630-8227 奈良市林小路町45番地
電話0742(22)0351 (代表)

創業明治7年 お客様の課題解決パートナー



株式会社 明新社

www.meishin.co.jp



奈良の地で
印刷を軸とした様々な
コミュニケーションツールを
創造しています。

奈良ひとまち百景より
餅飯殿センター街入り口
奈良の風景・街並みをイラストにし、地元の
方々がより親しみを持って奈良を発信する
ことを目的としています。

〒630-8141
奈良市南京終町3丁目464番地 TEL 0742-63-0661 (代表)



2020年
創業65th
包むを軸として、新しい価値を
愛と夢をもって創造する会社

地域未来牽引企業

株式会社 高木包装

〒639-2122
奈良県葛城市はじかみ74番地2
TEL 0745-65-1133
FAX 0745-63-1111



www.takagi-hoso.co.jp

株式会社 パツッパカギ 東京オフィス

〒101-0045 東京都千代田区神田蔵前3-4-00k 神田蔵前町 7F
TEL 03-4590-6765 FAX 03-6680-8540

奈良の観光情報まとめサイト

NARABURA



HP
NARABURA



Twitter



共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部 TEL 0742-33-1221 (担当:小野) 奈良ぶら 検索



キャップ & ボトルの総合メーカー



三笠産業株式会社
MIKASA INDUSTRY CO., LTD.

〒635-0817 奈良県北葛城郡広陵町寺戸27番地
TEL.0745-56-5581 (代) FAX.0745-57-1565
http://www.mikasa-ind.co.jp/



応援します。あなたの健康！



VB₁主薬製剤 フルスルチアミン効果で
眼精疲労・腰痛・肩こり・関節痛を和らげます。

アスピリンV100
ビタミンB₁ 100mg
ビタミンE 配合



コンドロイチン効果+フルスルチアミン効果で
眼・肩・腰の神経や関節の痛みを和らげます。

ヒトミタンフ
コンドロイチン硫酸Na 900mg
フルスルチアミン塩酸塩25mg 配合

佐藤薬品工業株式会社

〒634-8567 奈良県橿原市観音寺町9番地の2
Tel 0744-28-0021 Fax 0744-28-0030
http://www.sato-yakuhin.co.jp/

新入社員フォローアップ研修

人材育成委員会主催 (R02. 10. 14)

入社半年後の新入社員に対して、入社からの仕事を振り返りながら、今後の仕事に取り組む姿勢を再確認し、目標に向かって成長していける人材の育成に向け、「新入社員フォローアップ研修」を開催しました。

実施においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、三密を避けながらマスク着用・換気徹底等を行いました。

講師は、当会の新入社員や管理者の人材育成や人事管理・採用活動の支援でご指導を頂いているSAP 代表 松本 治 様にお願ひしました。

講義では、仕事を進めていく上で、基本的な考え方として、「今、自分が何を期待されているのか」を考え、相手の期待に応える姿勢を持ちながら、行動することが成長に繋がるということを再確認しました。

仕事における目標設定の仕方として、モチベーションにより成功が左右されるということから、目標の適切な設定や目標達成のメリットを明確にする事が大切であると解説頂きました。

また、組織と個人との関係について、チームの成果を上げるために、目標や役割分担を明確にすることが重要で、自分自身ができることや、メンバー個人の持つ「強み」を把握し、相乗効果を生み出す仕組みを学びました。

個人演習では、ストレスやモチベーションの度合いを測ることで現状を把握し、自身に合ったストレスに打ち勝つポイントや、自身のやる気スイッチのコントロール方法を見つけ出すポイントを学びました。

仕事に対して自身が得たいものを図示化し、目標設定とその目標を達成する為にな何をしなければいけないのかを具体的に考えていきました。



SAP
代表
松本 治 氏



令和2年秋季親睦ゴルフ大会

総務委員会主催 (R02. 10. 15)

10月15日(木)、毎年恒例の秋季ゴルフ大会を、マスクの着用・消毒、表彰式・懇親会の中止等、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して、飛鳥カンツリー倶楽部で開催いたしました。

当日は大変天気に恵まれ、38名の方にご参加頂きました。

今回の優勝は、(株)オオヨドコーポレーション 代表取締役副社長 緒方 慶様で、グロス94(47・47) ネット70.4と好成績なスコアでの優勝となりました。上位の方々は以下の通りです。

- ・優勝 緒方 慶 (株)オオヨドコーポレーション
- ・準優勝 福井一成 (株)食遊館
- ・第3位 福井克久 (大阪ガス(株)奈良事業所)



事務局だより

社名変更

☆株式会社環境総合テクノス 奈良支店



株式会社KANSOテクノス

役職変更

☆株式会社呉竹

常務取締役

西谷 一郎



代表取締役社長

西谷 一郎

生み出せ南都。

お客さまと未来をつくる



活力創造銀行

NANTO 南都銀行

〒630-8677 奈良市橋本町16

新入会員様ご紹介

株式会社花忠

正会員

【概要】

創 業：昭和40年4月

資 本 金：300万円

代 表 者：代表取締役

小 原 秀 則

所 在 地：〒630-8265

奈良市宿院町11番地

T E L：0742-22-4379

F A X：0742-22-3830

従 業 員：2名

事業内容：生花小売販売

奈良の皆さまに愛され80年余。新しさを売る生花店として信頼と実績があります。

ご家庭のディリーユースのお花から特別な日のお花までシーンに合わせてお手伝い。

企業様のお付き合いをサポートさせていただきます。

花忠の忠は忠義の忠「Loyalty」をモットーにお客様の期待を裏切ることなく真心込めてお花を届けます。



株式会社アイトピア

正会員

【概要】

創 業：1964年6月

資 本 金：1,500万円

代 表 者：代表取締役

山 本 尚 慶

所 在 地：〒630-8042

奈良市西ノ京町18-6

T E L：0742-36-5077

F A X：0742-33-8700

U R L：<https://www.aitopia.com>

従 業 員：8名

事業内容：ダスキン事業（清掃用具レンタル事業、家事代行業、エアコンクリーニング、ハウスクリーニング、その他清掃業）

弊社は、1964年に奈良県の第一号ダスキン加盟店として創業以来、おかげさまで50年以上の歴史を歩んでいくことができました。

環境改善できる商品・サービスをお客様から選んでいただける会社を目指しています。

そのために『人』の成長に挑み続け失敗と成長を重ね、地域で必要とされる企業を目指します。



明治牛乳法華寺販売所 福井牛乳店

正会員

【概要】

創 業：昭和21年

代 表 者：代表者

福 井 宣 秋

所 在 地：〒630-8001

奈良市法華寺町404番地

T E L：0742-33-2386

F A X：0742-33-2387

従 業 員：9名

事業内容：牛乳・乳製品の卸し及び宅配業

株式会社明治の特約店として奈良市内全域に牛乳・乳製品の宅配をしております。

昭和21年、祖父が乳牛を飼育し牛乳の小売りを始めて以来、地域の皆様に支えられて現在3代目です。

地元密着で地域の皆様の健康にご奉仕出来る店としてスタッフ一同、日々努力しています。



環境 ISO 内部監査員養成講座

環境問題への取り組みを第三者が証明する「環境 ISO14001 認証取得」が規模の大小問わずあらゆる業種で進められております。

内部監査員の増員養成、監査員の更なる力量向上、及び ISO に関する社員・責任者の認識を補完するためにご活用ください。

記

日 時：令和2年12月2日（水）

9：30～16：30

場 所：奈良県産業振興総合センター

2F 毛皮革棟研修室

参加費：13,200円／1名

（消費税・テキスト代含）

申 込：事務局までご連絡ください

奈良経済産業協会NEWS 第49号

令和2年11月発行

一般社団法人 奈良経済産業協会

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 奈良県産業振興総合センター内

TEL(0742)36-7370 FAX(0742)36-7371

<http://www.nara-eia.or.jp> E-mail：info@nara-eia.or.jp